



令和3年8月13日
水管理・国土保全局
気象

広島県に大雨特別警報発表

13日8時45分に広島県に大雨特別警報を発表しました。広島県、島根県を流れる一級水系江の川等では、これまでの大雨で増水しており、氾濫の危険性が高まっています。

大雨に関する概要や留意事項を別添の通りお知らせいたします。

問い合わせ先			
国土交通省水管理・国土保全局河川環境課河川保全企画室			
企画専門官		久保	(内線 35-462)
代表	03-5253-8111	直通	03-5253-8448
F A X	03-5253-1603		
気象庁大気海洋部気象リスク対策課			
大規模氾濫対策気象官		五十嵐	(内線 4206)
代表	03-6758-3900	F A X	03-3434-9081

広島県に大雨特別警報発表

- これまでに経験したことのないような大雨
- 災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当
- 命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保

警戒レベル	取るべき行動
5	命の危険 直ちに安全確保！
～＜警戒レベル4までに必ず避難！＞～	
4	危険な場所から 全員避難
3	危険な場所から 高齢者等は避難
2	自らの避難行動 を確認
1	災害への心構え を高める

広島県に大雨特別警報発表

- 今後、広島市以外の市町村にも特別警報発表の可能性。
- 特別警報の発表を待つことなく、避難情報に直ちに従い身の安全を確保
- 今いる場所の危険度を「キキクル（危険度分布）」で確認
- さらに、西日本から東日本では、ところによっては大雨特別警報を発表する可能性があります。

広島県に大雨特別警報発表

- 広島県広島市に大雨特別警報を発表しました。これまでに経験したことのないような大雨となっています。
- 特に土砂災害警戒区域や浸水想定区域などでは、何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高く、警戒レベル5に相当します。命の危険が迫っているため直ちに身の安全を確保しなければならない状況です。

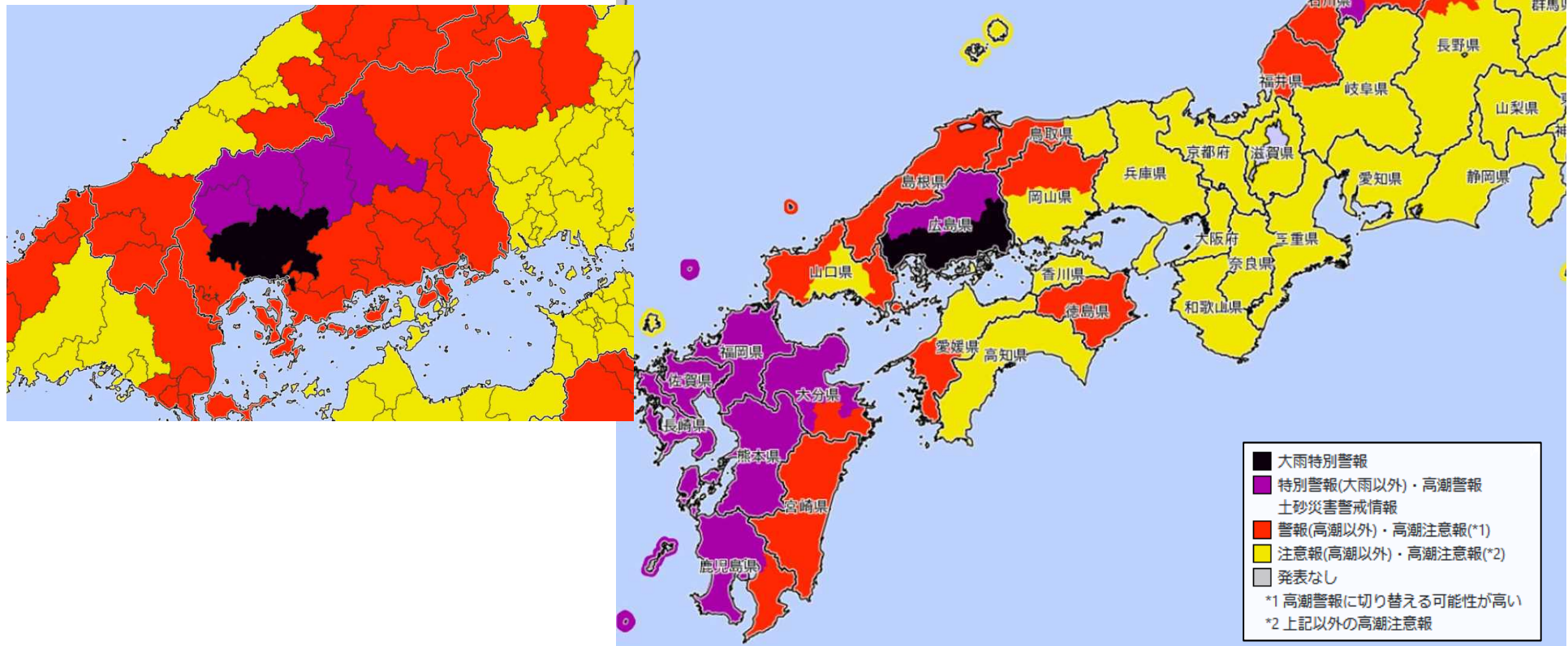
※指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しにくい高い場所に移動するなど、身の安全を確保する必要があります。

- また、普段災害が起きないと思われるような場所でも最大級の警戒が必要です。
- 広島県、島根県を流れる一級水系江の川等では、これまでの大雨で増水しており、氾濫の危険性が高まっています。
- 今後、他の市町村にも大雨特別警報を発表する可能性があります。特別警報が発表されてから避難するのでは手遅れとなります。自分の命、大切な人の命を守るため、特別警報の発表を待つことなく、地元市町村からすでに発令されている避難情報に直ちに従い身の安全を確保してください。
- 地元気象台等が発表する地域に応じた詳細な情報を確認するとともに、今いる場所の災害発生の危険度を気象庁HP等の「キキクル(危険度分布)」で確認してください。
- 西日本から東日本では、今後ところによっては大雨特別警報を発表する可能性があります。

特別警報・警報の発表状況

8月13日
09時時点の資料

2021年8月13日09時00分発表



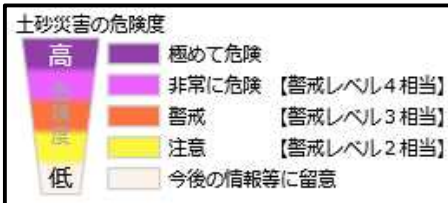
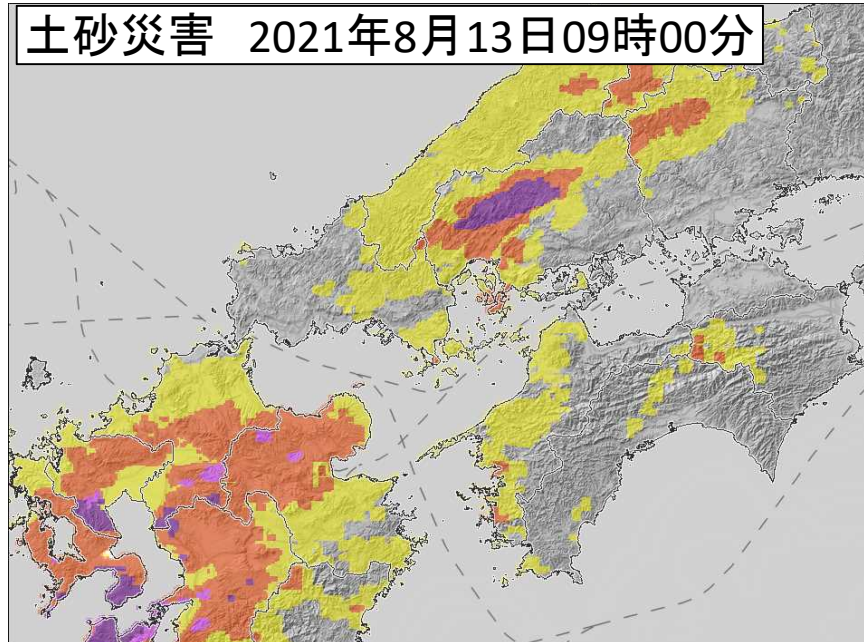
特別警報・警報が発表されている市町村内のどこで災害発生の危険度が高まっているかを「キキクル（危険度分布）」で確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

キキクル(危険度分布)

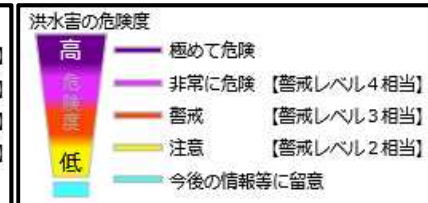
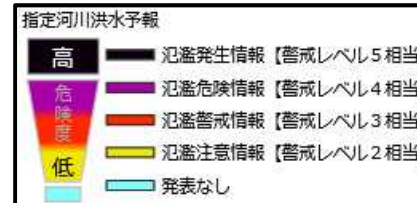
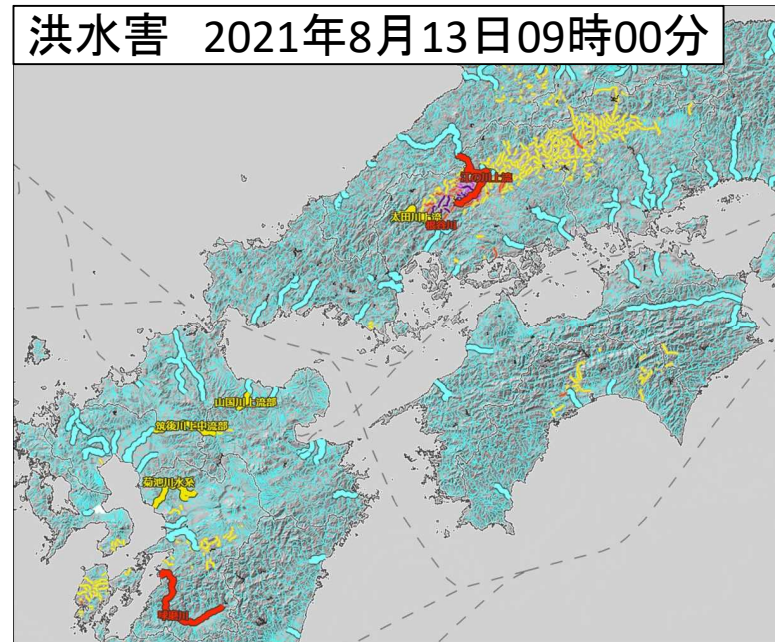
8月13日
09時時点の資料

土砂災害 2021年8月13日09時00分



地図出典：地理院タイル（加工して利用）等
© Japan Meteorological Agency 2020

洪水害 2021年8月13日09時00分



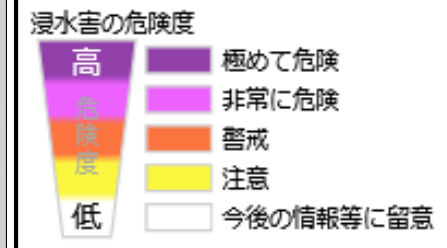
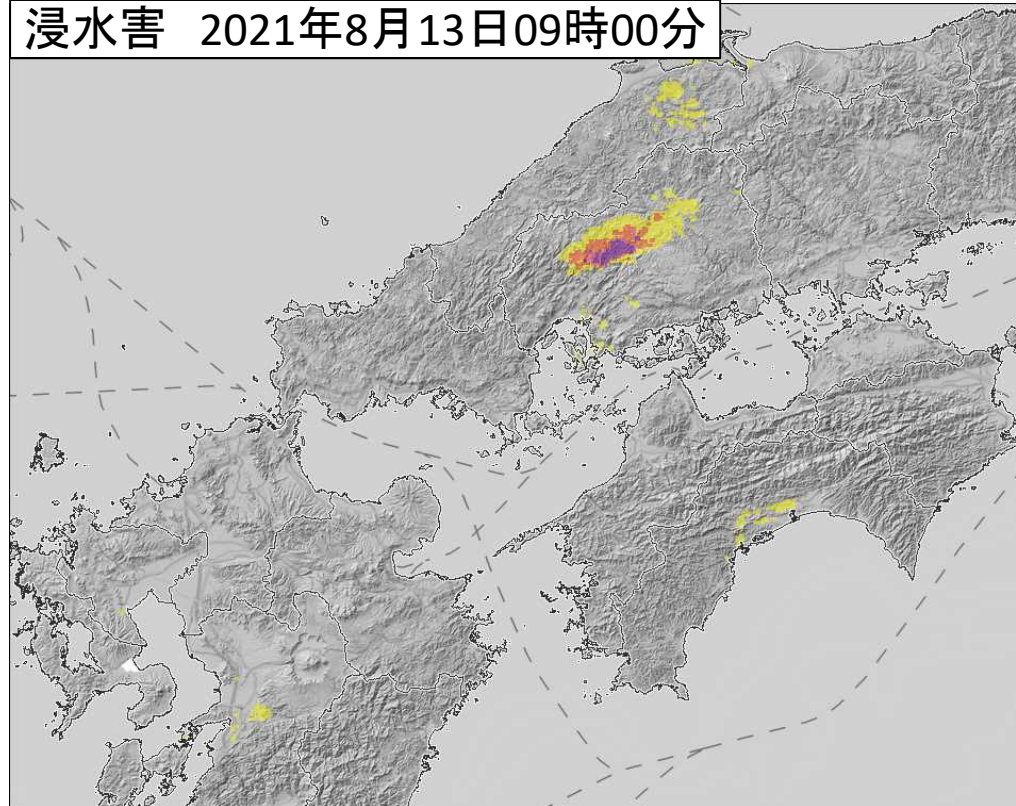
- キキクル（危険度分布）において、5段階に色分けされたうち、最大の危険度（濃い紫）となっている場所では、土砂災害や浸水害により、すでに避難が困難となっているおそれがあります。
- 上から2段階目の危険度（うす紫）となっている場所では、災害が切迫し、避難が必要とされる警戒レベル4に相当する状況です。
- これらの場所において、土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、直ちに避難の判断をしてください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(キキクル(危険度分布))：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>)

キキクル(危険度分布)

8月13日
09時時点の資料

浸水害 2021年8月13日09時00分



地図出典：地理院タイル（加工して利用）等

© Japan Meteorological Agency 2020

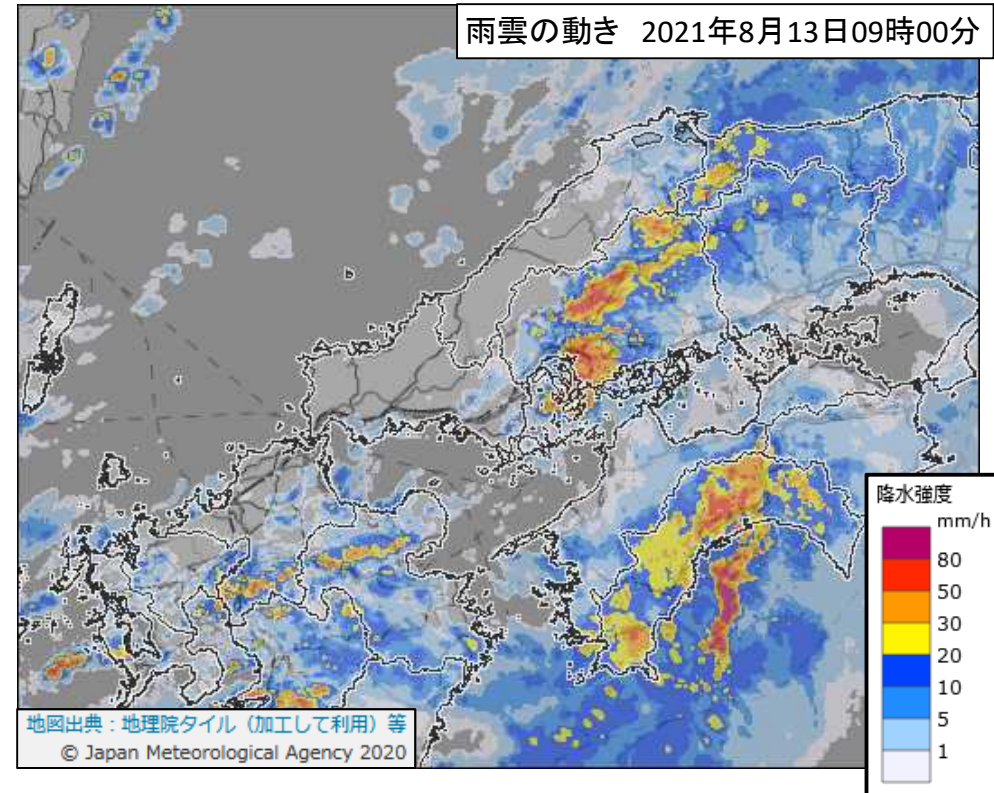
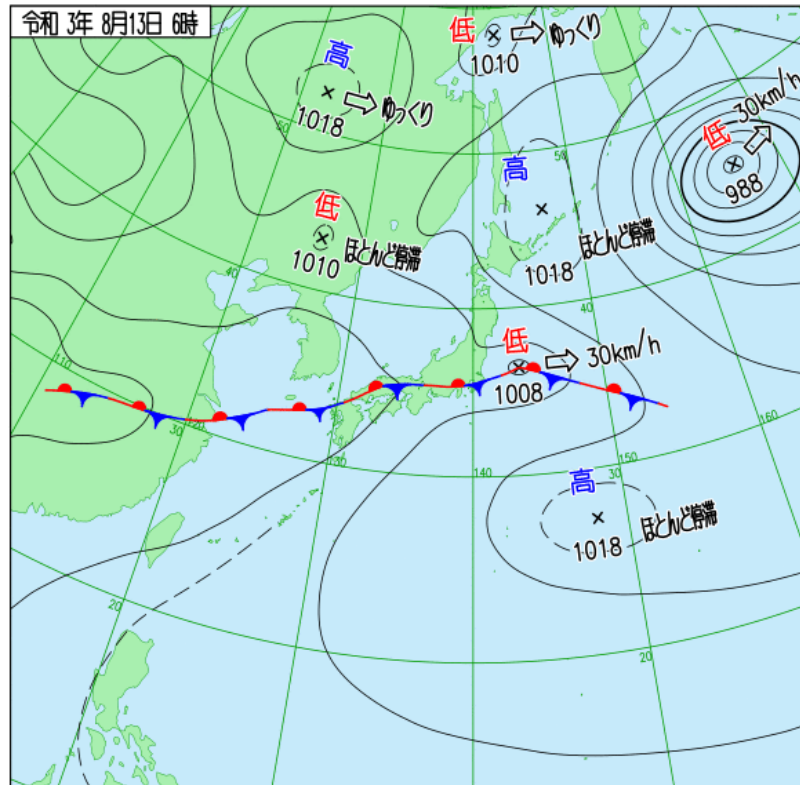
- 浸水キキクル（危険度分布）において、5段階に色分けされたうち、最大の危険度（濃い紫）となっている場所では、道路冠水や家屋浸水がすでに発生している可能性が高い状況です。そうなる前に、各自の判断で浸水が及ばない上の階に移動するなど安全を確保することが重要です。
- 土砂災害警戒区域や浸水想定区域等の危険な場所からまだ避難できていない方は、道路冠水等が発生している場所を移動すると、かえって命の危険を伴う場合があります。指定された避難場所に向かうことにこだわらず、避難先を自ら判断することも重要です。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

（キキクル(危険度分布)：<https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund>）

気象実況

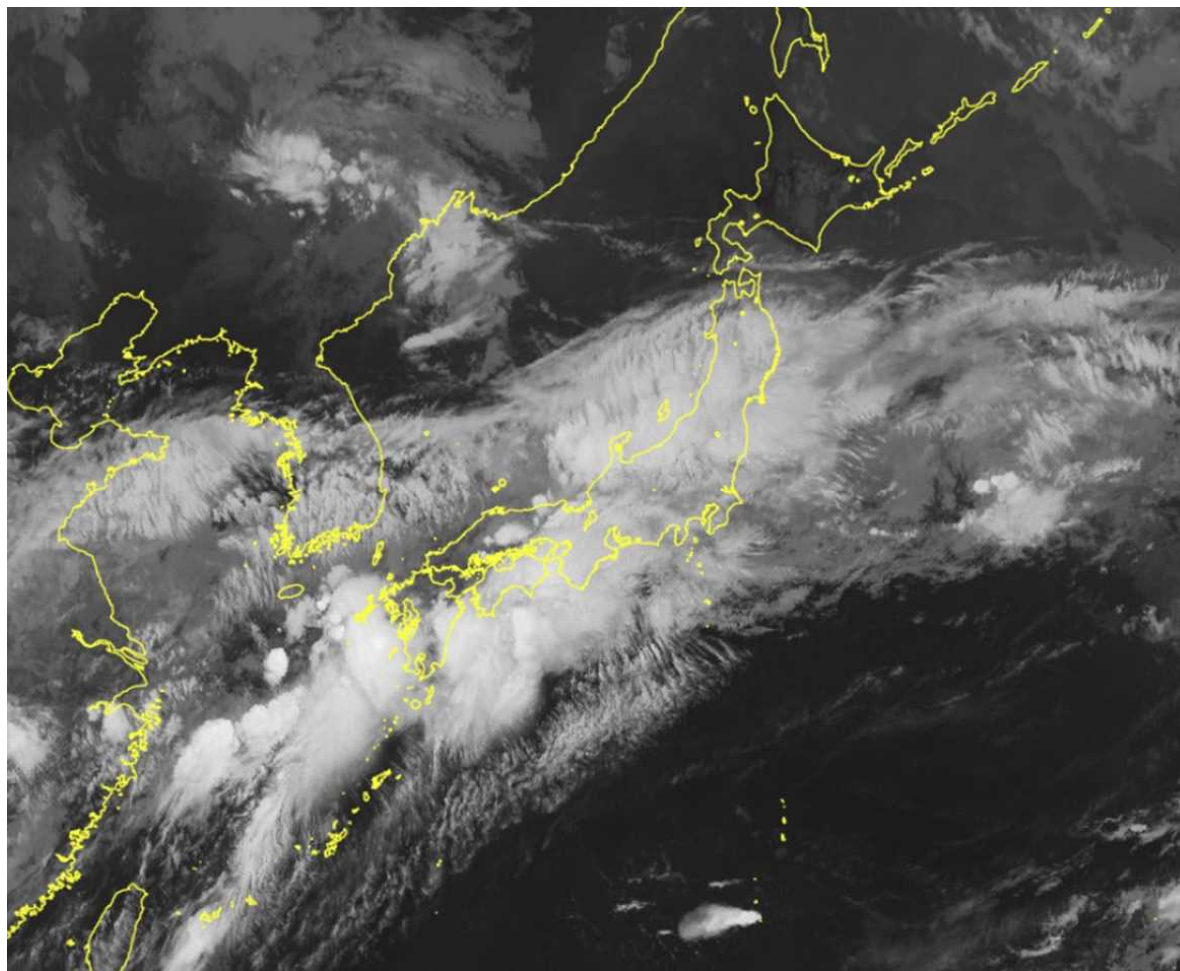
8月13日
09時時点の資料



今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)
(雨雲の動き（高解像度降水ナウキャスト）：<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>)

気象実況

8月13日
09時時点の資料

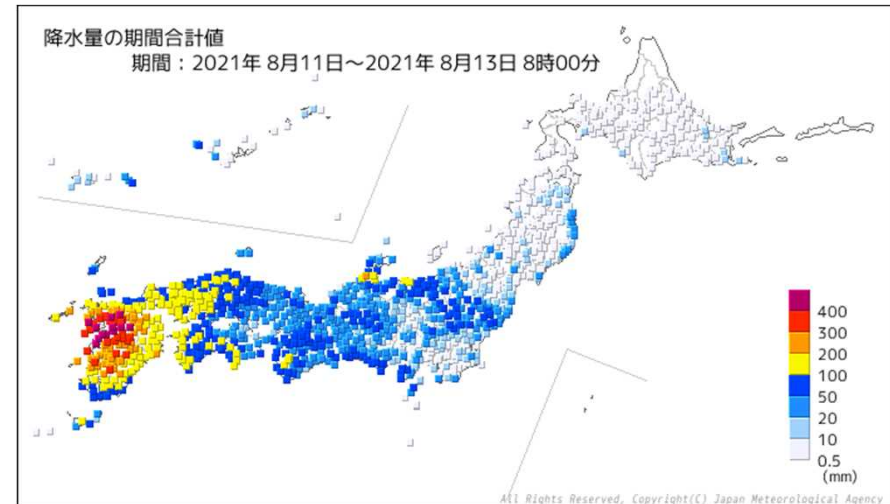
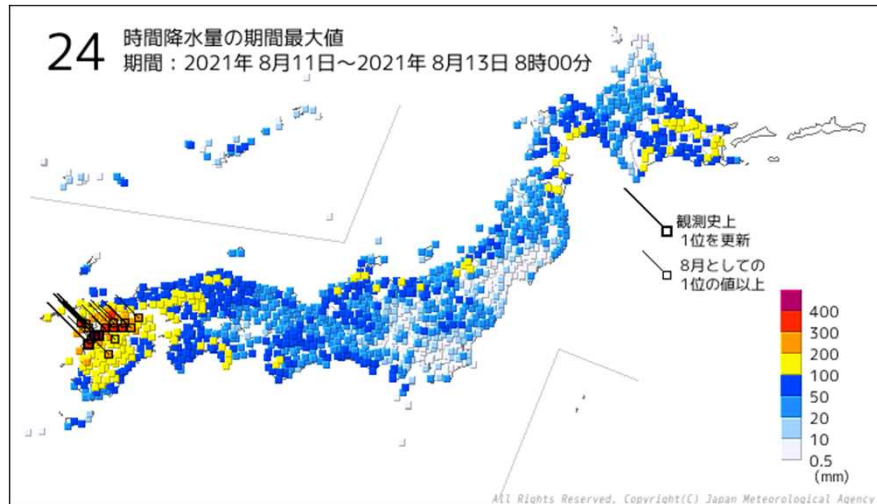


気象衛星(赤外画像)

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(衛星画像：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=himawari>)

これまでの降水の状況

8月13日
09時時点の資料



24時間降水量の期間最大値(5mm以上のみ)

順位	都道府県	市町村	地点	期間最大値	
				mm	年月日 時分(まで)
1	長崎県	雲仙市	雲仙岳(ウンゼンダケ)※1	568.5	2021/08/13 08:00
2	福岡県	大牟田市	大牟田(オオムタ) ※2	397.5	2021/08/13 04:40
3	長崎県	南島原市	口之津(クチノツ) ※2	386.0	2021/08/13 07:40
4	長崎県	島原市	島原(シマバラ) ※1	370.5	2021/08/13 08:00
5	熊本県	山鹿市	鹿北(カホク) ※2	366.0	2021/08/13 05:40
6	熊本県	天草市	本渡(ホンド) ※1	354.0	2021/08/13 07:00
7	大分県	日田市	椿ヶ鼻(ツバキガハナ)※2	334.5	2021/08/13 06:00
8	長崎県	長崎市	長浦岳(ナガウラダケ)※2	316.5	2021/08/13 01:40
9	佐賀県	鳥栖市	鳥栖(トス)	306.0	2021/08/13 04:50
10	佐賀県	佐賀市	佐賀(サガ)	291.0	2021/08/13 04:30

※1 観測史上1位を更新した地点

※2 これまでの8月の1位を更新した地点

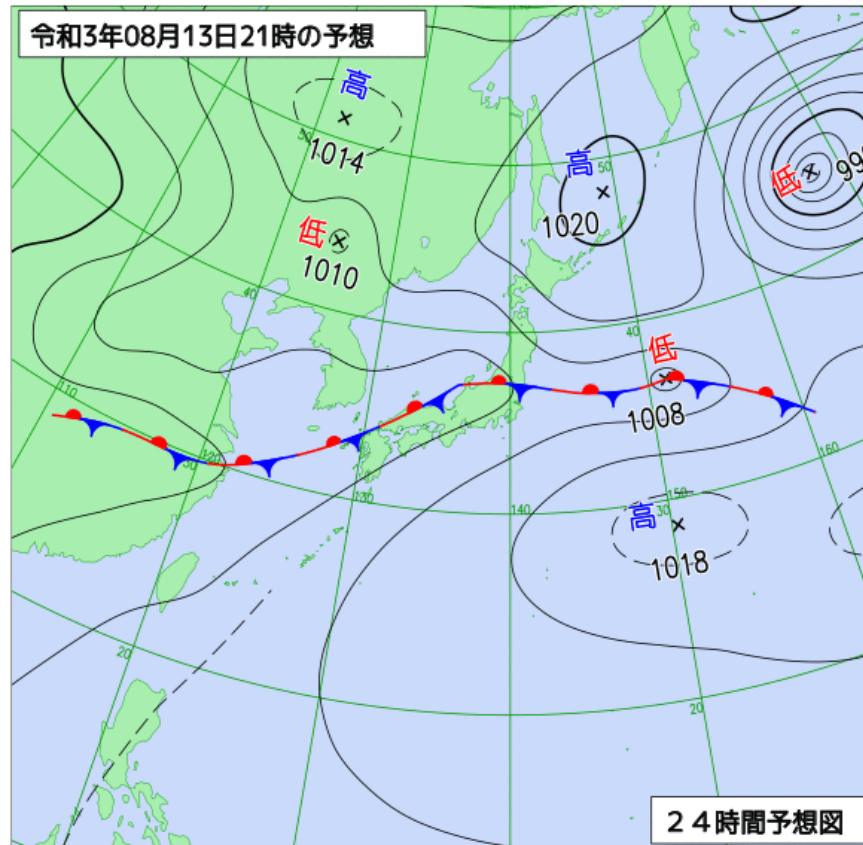
降水量の期間合計値(5mm以上のみ)

順位	都道府県	市町村	地点	期間合計値
				mm
1	長崎県	雲仙市	雲仙岳(ウンゼンダケ)*	727.0
2	長崎県	島原市	島原(シマバラ)	548.0
3	福岡県	大牟田市	大牟田(オオムタ)	525.5
4	長崎県	南島原市	口之津(クチノツ)	502.0
5	熊本県	天草市	本渡(ホンド)	495.0
6	熊本県	山鹿市	鹿北(カホク)	480.5
7	長崎県	長崎市	長浦岳(ナガウラダケ)	436.5
8	佐賀県	佐賀市	佐賀(サガ)*	426.5
9	大分県	日田市	椿ヶ鼻(ツバキガハナ)	413.5
10	長崎県	諫早市	諫早(イサハヤ)	408.0

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(最新の観測データ：https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html)

今後の見通し

8月13日
09時時点の資料



広島県では、猛烈な雨が降っており、土砂災害や洪水の危険度が高まっています。13日昼過ぎにかけて非常に激しい雨が降り、さらに危険度が高まる見込みです。

13日6時から14日6時までに予想される
24時間雨量(多い所)

広島県 200ミリ

予想天気図 (8月13日21時予想)

雨量の見通し

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

(予想天気図：https://www.jma.go.jp/bosai/weather_map/)

(気象情報(雨の見通しなど)：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>)

大雨の警報級となる可能性のある期間

日		13日		14日	15日	16日	17日
時		6～18	18～6	6～24			
東北地方	大雨						
関東甲信地方	大雨						
北陸地方	大雨						
東海地方	大雨						
近畿地方	大雨						
中国地方	大雨						
四国地方	大雨						
九州北部地方	大雨						
九州南部	大雨						

■ 大雨の警報級となる可能性のある期間
■ 可能性がある ■ 可能性が高い

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
(気象警報・注意報：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>)

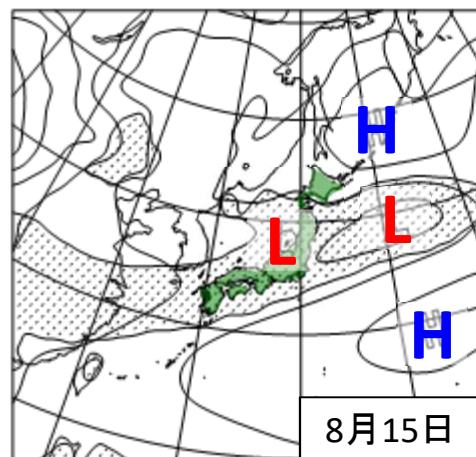
今後の雨の予想

地域	11日0時から 13日5時までの 総雨量（最大値）	14日6時までの 24時間雨量 （予想）	15日6時までの 24時間雨量 （予想）
東北地方	58.0	120	50～100
関東甲信地方	84.5	250	200～300
北陸地方	194.0	200	100～200
東海地方	83.5	250	200～300
近畿地方	146.5	250	200～300
中国地方	132.5	200	100～200
四国地方	157.0	250	200～300
九州北部地方	688.5	300	200～300
九州南部	347.0	250	200～300

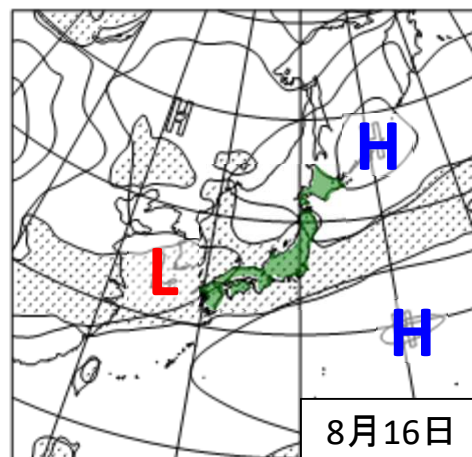
今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。
（気象情報（雨の見通しなど）：<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>）

8月13日
09時時点の資料

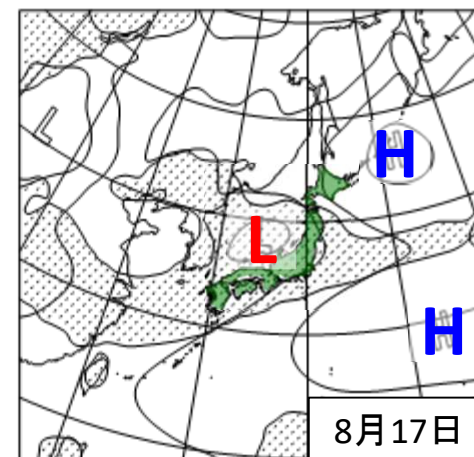
今後1週間の見通し



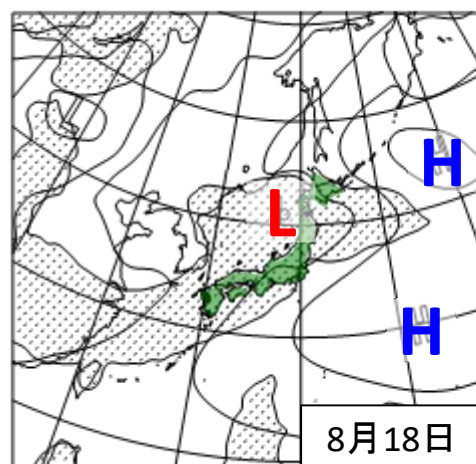
SURFACE PRESS, PRECIP(48-72)



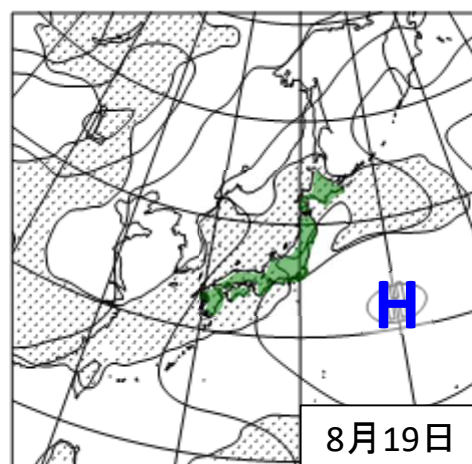
SURFACE PRESS, PRECIP(72-96)



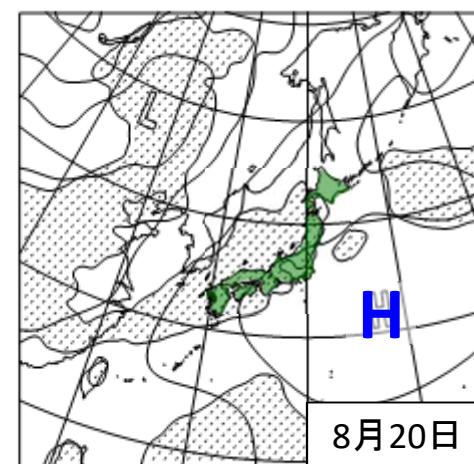
SURFACE PRESS, PRECIP(96-120)



SURFACE PRESS, PRECIP(120-144)



SURFACE PRESS, PRECIP(144-168)



SURFACE PRESS, PRECIP(168-192)

※ハッチ域は降水が予想される地域

＜ポイント＞ 前線が向こう一週間程度は本州付近に停滞し、西日本から北日本の広い範囲で重大な災害の発生するおそれが高くなる見込み。

河川の状況

8月13日
09時時点の資料

氾濫警戒情報を発表している洪水予報河川（国管理河川）（警戒レベル3相当）

ごうのかわ
江の川水系江の川上流（中国、広島県）

ねのたにがわ
太田川水系根谷川（中国、広島県）

くまがわ
球磨川水系球磨川（九州、熊本県）

※このほか、都道府県が管理する河川でも氾濫の危険が高まっているところがあります。
都道府県と気象台が共同で発表している最新の指定河川洪水予報等を確認してください。

今後の予想を含めた最新の情報は地元の気象台が発表した気象情報をご利用ください。

（気象庁HP：<https://www.jma.go.jp/jma/index.html>）

河川の水位、ダムの放流量などの情報は「川の防災情報」をご覧ください。

（国土交通省 川の防災情報HP：<https://www.river.go.jp/portal>）

ハザードマップポータルサイト

- 国土交通大臣又は都道府県知事が洪水浸水想定区域を指定・公表
- 「家屋倒壊等氾濫想定区域」は、堤防沿いの地域等において、洪水時に家屋が倒壊するような激しい氾濫流等が発生するおそれが高い区域。
- 災害から命を守るためには、身のまわりにどんな災害が起きる危険性があるのか、どこへ避難すればよいのか、事前に備えておくことが重要。
- 国土交通省では、防災に役立つ様々なリスク情報や全国の市町村が作成したハザードマップを、より便利により簡単に活用できるようにするため、ハザードマップポータルサイトを公開中。
- この区域では、洪水時には避難勧告等に従って安全な場所に確実に立退く必要がある。

重ねるハザードマップ（平成26年6月～）

防災に役立つ様々なリスク情報を1つの地図上に重ねて表示

重ねるハザードマップ
～災害リスク情報などを地図に重ねて表示～

洪水・土砂災害・津波のリスク情報、道路防災情報、土地の特徴・成り立ちなどを地図や写真に自由に重ねて表示できます。

地図を見る

場所を入力
例：茨城県つくば市北郷1

ピクトグラムから選択

表示する情報を選ぶ

- 洪水（想定最大規模）
- 洪水（計画規模）はこちら
- 津波
- 土砂災害
- 道路防災情報

※掲載データに関する留意事項

重ねたい情報をパネルから選択

洪水浸水想定

土砂災害警戒区域等

津波浸水想定

道路防災情報

洪水浸水想定 + 道路防災情報

わがまちハザードマップ（平成19年4月～）

全国各市町村のハザードマップを検索

わがまちハザードマップ
～地域のハザードマップを入手する～

各市町村が作成したハザードマップへリンクします。地域ごとの様々な種類のハザードマップを閲覧できます。

すぐに見る

まちを選ぶ
都道府県 市区町村

①市区町村名を選択

②ハザードマップの種類を選択

洪水ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く

内水ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く

高潮ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く

津波ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く

土砂災害ハザードマップ
インターネットで公開している。公開URLを開く

火山ハザードマップ

洪水ハザードマップ

土砂災害ハザードマップ

津波ハザードマップ

高潮ハザードマップ

火山防災マップ

ハザードマップポータルサイト<https://disaportal.gsi.go.jp/>

ハザードマップ

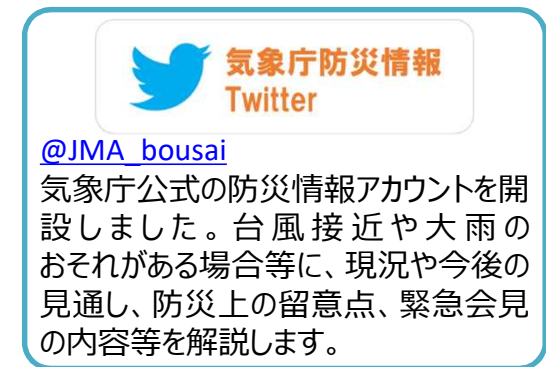
検索



関連資料の掲載場所

今後の予想を含めた最新の情報は、以下からご利用ください。

- 気象警報・注意報（大雨、洪水、暴風（雪）、波浪、高潮、大雪などによる災害への警戒・注意を呼びかける）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>
- キキクル(危険度分布)（どこで土砂災害、浸水害、洪水害の危険度が高まると予測されているかを地図上で表示）
 - 土砂キキクル(危険度分布) <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:land>
 - 浸水キキクル(危険度分布) <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:inund>
 - 洪水キキクル(危険度分布) <https://www.jma.go.jp/bosai/risk/#elements:flood>
- 各地の気象情報（気象概況や大雨の見通し）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=information&element=information>
- 台風情報（台風の位置・強さ・速度などの解析・予報、大雨や暴風の見通し）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=typhoon>
- 指定河川洪水予報（国や都道府県の管理する主な河川の氾濫の危険度を予測）
<https://www.jma.go.jp/bosai/flood/>
- 土砂災害警戒情報（命に危険が及ぶ土砂災害の発生が切迫したときに厳重な警戒を呼びかける）
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=warning>
- 最新の気象データ（雨雲の動き（降水・雷・竜巻ナウキャスト）、今後の雨、雨や風の観測データ、衛星画像）
<https://www.jma.go.jp/bosai/nowc/>
<https://www.jma.go.jp/bosai/kaikotan/>
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/pre_rct/index24_rct.html
https://www.data.jma.go.jp/obd/stats/data/mdrr/wind_rct/index_mxwsp.html
<https://www.jma.go.jp/bosai/map.html#contents=himawari>
- 14か国語による防災気象情報の提供
<https://www.jma.go.jp/jma/kokusai/multi.html>
- 避難行動判定フロー・避難情報のポイント（内閣府（防災担当））
http://www.bousai.go.jp/oukyu/hinanjouhou/r3_hinanjouhou_guideline/pdf/point.pdf
- 新型コロナウイルス感染症が収束しない中での避難について（内閣府（防災担当）・消防庁）
<http://www.bousai.go.jp/pdf/colonapoint.pdf>



位置づけ・役割

＜位置づけ＞

大雨特別警報は、避難指示に相当する気象状況の次元をはるかに超えるような現象をターゲットに発表するもの。発表時には何らかの災害がすでに発生している可能性が極めて高い。

＜役割＞

- （１）土砂災害警戒区域や浸水想定区域など、災害の危険性が認められている場所からまだ避難できていない住民が直ちに命を守る行動を徹底
- （２）災害が起きないと思われているような場所においても災害の危険度が高まる異常事態であることの呼びかけ
- （３）速やかに対策を講じないと極めて甚大な被害が生じかねないとの危機感を防災関係者や住民等と共有することによる、被害拡大の防止や広域の防災支援活動の強化

(参考) 5段階の警戒レベルと防災気象情報

警戒 レベル	住民が取るべき行動	市町村の対応	気象庁等の情報				相当する 警戒 レベル	
5	命の危険 直ちに安全確保！ ・すでに安全な避難ができず、命が危険な状況。いまいる場所よりも安全な場所へ直ちに移動等する。	緊急安全確保 ※必ず発令される情報ではない	大雨 特別警報	キキクル (危険度分布)		氾濫 発生情報	5 相当	
<警戒レベル4までに必ず避難！>								
4	・過去の重大な災害の発生時に匹敵する状況。この段階までに避難を完了しておく。 ・台風などにより暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了しておく。 危険な場所から全員避難	避難指示 第4次防災体制 (災害対策本部設置)	土砂災害 警戒情報	高潮 警報	高潮 特別警報	※2 極めて 危険 非常に 危険	氾濫 危険情報	4 相当
3	危険な場所から高齢者等は避難 ・高齢者等以外の人にも必要に応じ、普段の行動を見合わせ始めたり、避難の準備をしたり、自主的に避難する。	高齢者等避難 第3次防災体制 (避難指示の発令を判断できる体制)	※1 大雨警報 洪水警報	高潮警報に 切り替える 可能性が高い 注意報		警 戒 (警報級)	氾濫 警戒情報	3 相当
2	自らの避難行動を確認 ・ハザードマップ等により、自宅等の災害リスクを再確認するとともに、避難情報の把握手段を再確認するなど。	第2次防災体制 (高齢者等避難の発令を判断できる体制) 第1次防災体制 (連絡要員を配置)	大雨警報に 切り替える 可能性が高い 注意報 大雨注意報 洪水注意報	高潮 注意報		注 意 (注意報級)	氾濫 注意情報	2 相当
1	災害への心構えを高める ・心構えを一段高める ・職員の連絡体制を確認		早期 注意情報 (警報級の 可能性)					

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき
気象庁において作成

※1 夜間～翌日早朝に大雨警報(土砂災害)に切り替える可能性が高い注意報は、警戒レベル3(高齢者等避難)に相当します。

※2 「極めて危険」(濃い紫)が出現するまでに避難を完了しておくことが重要であり、「濃い紫」は大雨特別警報が発表された際の警戒レベル5緊急安全確保の発令対象区域の絞り込みに活用することが考えられます。

「避難情報に関するガイドライン」(内閣府)に基づき気象庁において作成

(参考)「キキクル(危険度分布)」の通知サービスについて

- 土砂災害や洪水等からの自主的な避難の判断に役立てていただくために、危険度が高まったときにメールやスマホアプリでお知らせするプッシュ型の通知サービス※1を実施しています。
- この通知は市町村からの避難指示等よりも先に届く場合があります。このため、通知を受信したときには、市町村からの避難指示等を確認するとともに、避難指示等が発令されていなくても、市町村内のどこで危険度が高まっているかを「キキクル(危険度分布)」の地図や河川の水位情報等で確認することで、自主的な避難の判断※2・3に活用いただけます。



※1 住民の主体的な避難の判断を支援する取組の一環として、気象庁の協力のもとで、以下のリンク先の5つの事業者が実施するものです。
(https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/ame_push.html)。

※2 離れた場所に暮らしている家族に避難を呼びかけることにも活用いただくことができます。

※3 避難にあたっては、指定された避難場所への避難がかえって危険な場合には、少しでも崖や沢から離れた建物や、少しでも浸水しにくい高い場所へ移動するなど、自らの判断でその時点で最善の安全確保行動をとることが重要です。